

「障害者スポーツのつどい」について

スポーツする機会を持ちにくい障害のある方々にスポーツの喜びを伝えたい。どんな重い障害のある方々にも、スポーツの喜びを伝えたい、という想いで昭和47年に始まった「障害者スポーツのつどい」を紹介いたします。

(主 旨) 日常、スポーツ活動の機会が少ない人たちに「スポーツの場」を提供し、健康で明るい生活の一助とする。

(開催日時) 原則として、毎月第2日曜日 午後1時30分～4時

(場 所) 島津アリーナ京都(京都府立体育館) 第1競技場及び第2会議室

(参加対象) 原則として、府内在住の障害者とその家族及び付添者

(参加料) 無料

(受付方法) 当日受付とし、直接来館し「つどい受付」で登録の上、利用者カードの発行を受ける。

2回目からは利用者カードの提示による。

体育館シューズを必ず御持参ください。(家族及び付添者もお願いします。)

「つどい」のながれ(タイムテーブル)とスポーツ

1:00 受付

1:30 準備体操

1:40 前半のみ

月替わりでフライングディスク・バスケットボールフリースロー・パラバレーン
スポーツ吹矢等

2:45 レイアウト調整

2:50 後半のみ

風船バレー・車いすハンドボール・ハーフコートバスケットボール等

※次の種目は前後半いつでもできます

卓球・卓球バレー・サウンドテーブルテニス・サーキット遊び・バドミントン

軽スポーツ(ボウリング・輪投げ・ジョイシヤフル・バグゴ・ストラックアウト

ビームライフル・ポッチャ)等・トランポリン

4:00 会場後かたづけ

「つどい」略年表

昭和46年10月10日	京都府立体育館開館
昭和47年 5月 7日	「心身障害者(児)スポーツのつどい」開催
昭和51年 9月 5日	第50回記念「大運動会」開催
昭和52年 4月	「心身障害者スポーツのつどい」に名称変更
昭和55年11月 2日	第100回記念「心身障害者スポーツのつどい」大運動会開催
昭和60年 3月 3日	第150回記念「心身障害者スポーツのつどい」開催
平成 元年 9月 3日	第200回記念「心身障害者スポーツのつどい」開催
平成 3年 4月	「障害者スポーツのつどい」に名称変更
平成 5年 4月11日	開催日を第一日曜日から第二日曜日に変更
11月14日	第250回記念「つどい250」開催
平成 8年 1月29日	朝日新聞社「朝日スポーツ賞」を障害者スポーツとして 初受賞(京都障害者スポーツ振興会が「つどい」などで受賞)
平成 9年12月14日	第300回記念「つどい300」開催
平成14年 4月14日	第350回記念「つどい350」開催
平成18年 4月 9日	第400回記念「つどい400」開催
平成22年 7月11日	第450回記念「つどい450」開催
平成26年11月27日	京都新聞社「京都新聞大賞 福祉賞」を受賞
平成27年 6月14日	第500回記念「つどい500」開催



ジョイシャフル



ストラックアウト



ボウリング



風船バレー



卓球バレー



つどいで生まれた車いすハンドボール



バドミントン



つどい参加のユーザーさんを
受付でじっと待つ介助犬



トランポリン

「つどい」開催の意義

1. 「ノーマライゼーション」の観点からの意義

この運動は、「障害者も普通の人間としての生活を！」との主張から、「障害者をはじめとする社会的弱者と一般市民の共存」すなわち「共に生きる社会の実現」をめざす運動として、いま全世界で展開されています。一般府・市民と障害児者との体育館の「共用」により、障害児者や家族には「自分たちも普通の人間」という意識の高まりと共に、一般府・市民には障害児者への理解の推進、その結果として「共に生きる京都」への意識も醸成されると思います。京都府内及び全国の公立体育館での「共用」を推進し、スポーツ面からの「ノーマライゼーション」がさらに進展し、「心豊かな日本社会」の建設にも大きく役立つものと考えます。

2. 「定期的開催」の意義

定期的開催は「第2日曜は府立体育館のつどいがある」と、障害児者が安心しての参加することを保障します。これは同じ第2日曜日の午前中に開催されている『シニアスポーツデー』と共に、1970年代以降世界的なうねりとなっているスポーツ・フォア・オール（みんなのスポーツ運動）の実践としても、大きな意義を持ちます。

3. 「ボランティアの育成の場」としての意義

この「つどい」は、まずは障害児者との「ふれあいの場」として、未経験の人たちにはなじみやすい雰囲気を持っています。加えて実施内容も初心者への関与しやすいものになっています。また実施前後のミーティングは、初心者への学習の場としても適切で、定期的なボランティア育成の最適の場とも考えます。